

第 51 回技術サロン実施報告書

開 催 日	2021 年 9 月 18 日（土）
開 催 時 間	13：00～16：00
名 称	技術者・技術士を目指す女子学生・女性社会人向け懇話会 第 51 回技術サロン
主 催 者	（公社）日本技術士会男女共同参画推進委員会
開 催 場 所	オンライン開催
行 事 概 要 （100 文字程度）	技術者・技術士を目指す女子学生や若手女性社会人のキャリア形成支援を目的として 2008 年から年 4 回開催しており、地域本部との連携も進めている。アイスブレイク、小講演（技術士制度の説明）に続き、技術者としてのキャリア形成などについて意見交換を行う。
参 加 人 数	（参加者）学生 2 名 社会人 5 名 計 7 名 （主催者側）委員 3 名 委員補佐 4 名 関係者 1 名 計 8 名

実施内容

新型コロナウイルス感染防止のためオンラインで開催した。今回も各地からの参加があり、参加者数が 7 名と少なめであり、1 名当たりの懇談時間を長く取ることができた。

■アイスブレイクおよび小講演：主催者側がお手本を示し、参加者全員が自己紹介をした。小講演（技術士制度の説明）では、技術士の資質・能力、受験資格、女性技術士数の推移などについての説明や委員会活動内容の紹介を行った。

■フリーディスカッション：2 つのグループに分かれて意見交換した後に、全体で情報を共有した。質問・相談内容は、部門選択、資格取得のメリット、勉強方法、資格取得の動機、モチベーションの維持方法、公務員やアカデミアでの可能性などの資格取得に関するものが多かった。そのほか、技術士の国際通用性に関するもの、出張などの業務に関するもの、ライフイベントとの両立や時間管理に関する質問・相談があった。

■参加者からのアンケート回答：「参加して良かった点」として、女性の技術士の方と情報共有できたこと、同世代の参加者からの質問を通して共感や学ぶ点が多かった、自分の考えていた技術士像が深まった、アカデミアと企業と悩んでいたが、やりたいことをやった方が良いというアドバイスを聞いて、悩みが晴れた、資格取得に前向きになれた、専門の垣根を越えた女性技術者と交流ができたこと、技術士の方々の生の声を聞いたこと、技術士に興味がある方との出会い、などが挙げられた。「その他、感想等」として、技術士は単なる資格ではなく、技術を勉強する過程での通過点であるということがわかり、非常に有意義だった、スタッフの方々は親身になって回答いただき、非常に満足度が高い時間だった、などの謝意を示された意見が多く、主催者側として嬉しいものであった。

■今後の課題：参加者一人ひとりの満足度を上げていく工夫を検討する。以上

写真

